

第2章 ごみ処理の概要

1 計画処理区域内人口の状況

平成19年度における計画処理区域内人口は、平成19年10月1日現在で、8,885千人であり、すべて計画収集人口である。

2 ごみの収集状況

分別収集の状況を表2-1に示す。(市町村毎の分別収集の詳細については、第2編統計資料第2章1分別収集の実施状況を参照。)

ただし、資源ごみについては缶・びん等を同時に収集する等の混合収集を実施している市町村があるが、全体として分別区分数は増える傾向にある。

収集回数は、可燃ごみあるいは混合ごみの週2回収集がほとんどで、不燃ごみ・資源ごみ・粗大ごみについては、月1～2回の収集が多い。(市町村毎の収集回収の詳細については、第2編統計資料第2章2ごみ収集の状況を参照。)

表2-1 分別収集の状況

区分数	市町村数	市町村名
15	1	能勢町
13	1	熊取町
12	1	泉佐野市
11	5	岸和田市、摂津市、東大阪市、豊能町、田尻町
10	1	泉南市
9	6	豊中市、吹田市、寝屋川市、箕面市、交野市、阪南市
8	3	門真市、高石市、大阪狭山市
7	8	池田市、高槻市、守口市、枚方市、八尾市、四條畷市、島本町、太子町
6	8	貝塚市、富田林市、河内長野市、松原市、大東市、和泉市、藤井寺市、岬町
5	5	柏原市、羽曳野市、忠岡町、河南町、千早赤阪村
4	4	大阪市、堺市、泉大津市、茨木市

3 ごみの排出状況

ごみの排出総量等の推移を表2-2に示す。排出総量は4,072千tであり、前年度より168千t減少している。平成18年度の実績取りまとめより、集団回収量266千tを総量に含めた。排出量内訳については、計画収集量が3,479千tで排出総量の85.4%を占めている。

また、計画収集量の収集形態別内訳を図2-1に示す。市町村直営が1,138千tで計画収集量の32.7%を占め、委託が933千tの26.8%、最も多いのが許可業者による収集で、1,408千tと全体の40.5%を占めている。

この計画収集量のごみ種類別内訳を図2-2に示す。混合ごみの割合が高く、全体の55.3%を占めている。これは、大阪市、堺市、東大阪市の人口50万人以上の大都市が混合収集を行っているためであり、3市の混合ごみの合計は1,801千tで、計画収集量に占める割合が51.8%と多いためである。

府民1人1日当たりのごみ排出量の推移を図2-3に示す。新算出方式では、前年度より56g減少して、1,252gとなっている。市町村別の生活系ごみ及び事業系ごみの排出量を図2-3-1に示す。市町村別の生活系ごみは、2,281千tでごみ排出総量の56.0%、事業系ごみは1,791千tで44.0%を占めている。

平成18年度実績の取りまとめから、「ごみ排出総量」は、「日本の廃棄物処理（環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課）」と整合させるため、（ごみ排出総量＝計画収集量＋直接搬入量＋資源ごみの集団回収量）とした。

※ 算出方式の違いによるごみ排出総量

新算出方式 : 計画収集量 + 直接搬入量 + 集団回収量

旧算出方法 : 計画収集量 + 直接搬入量

※ 算出方式の違いによる1人1日当たりのごみ排出量

新算出方式 : (計画収集量＋直接搬入量＋集団回収量)÷総人口÷365

旧算出方法 : (計画収集量＋直接搬入量)÷総人口÷365

～旧算出方式によるデータ等については、P.127～134 参考資料参照～

表 2 - 2 ごみ排出総量等の推移

(単位：t)

区分	排出総量	計画収集量				直接搬入量	集団回収処理量
		直営	委託	許可	合計		
平成15年度	4,408,629 (100%)	1,382,827	939,423	1,455,221	3,777,471 (91.1%)	385,840 (8.9%)	245,318 (5.6%)
平成16年度	4,325,824 (100%)	1,311,407	960,455	1,426,249	3,698,111 (85.5%)	375,893 (8.7%)	251,820 (5.8%)
平成17年度	4,281,912 (100%)	1,268,755	953,031	1,417,356	3,639,142 (85.0%)	382,832 (8.9%)	259,938 (6.1%)
平成18年度	4,239,742 (100%)	1,239,858	949,611	1,437,319	3,626,788 (85.5%)	346,603 (8.2%)	266,351 (6.3%)
平成19年度	4,072,151 (100%)	1,138,091	932,778	1,408,368	3,479,237 (85.4%)	327,350 (8.0%)	265,564 (6.5%)

(注) () 内は排出総量に対する百分率

図 2 - 1 計画収集量の収集形態別内訳 (直接搬入量除く)

(単位：千 t)

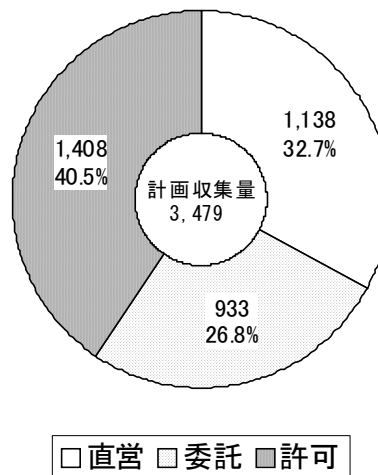


図 2-2 計画収集量のごみ種類別内訳

(単位：千 t)

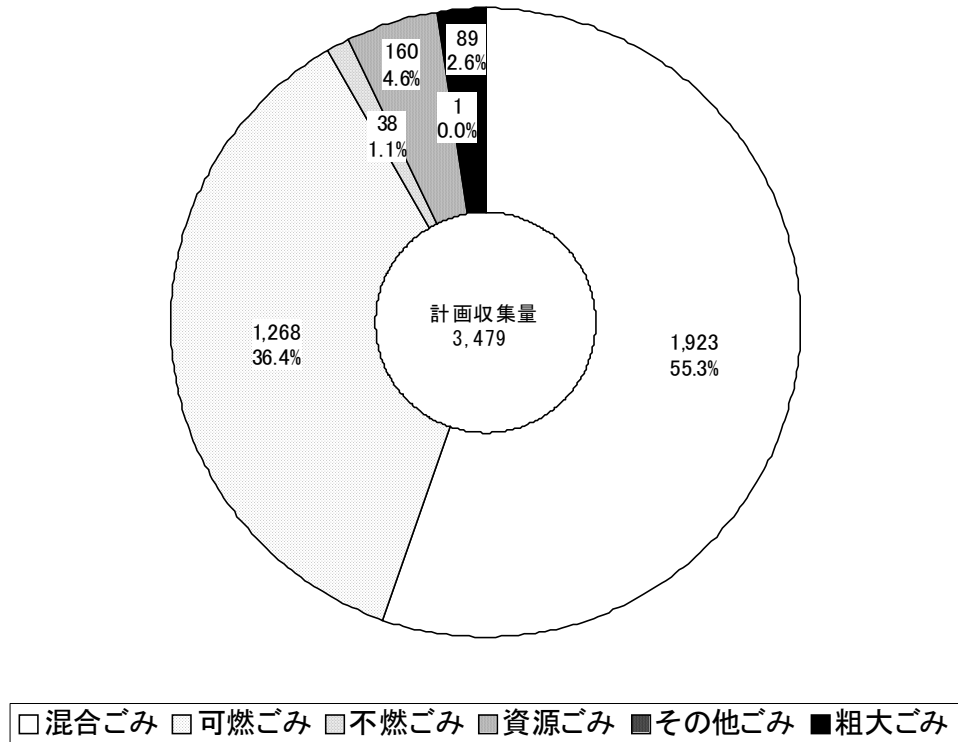
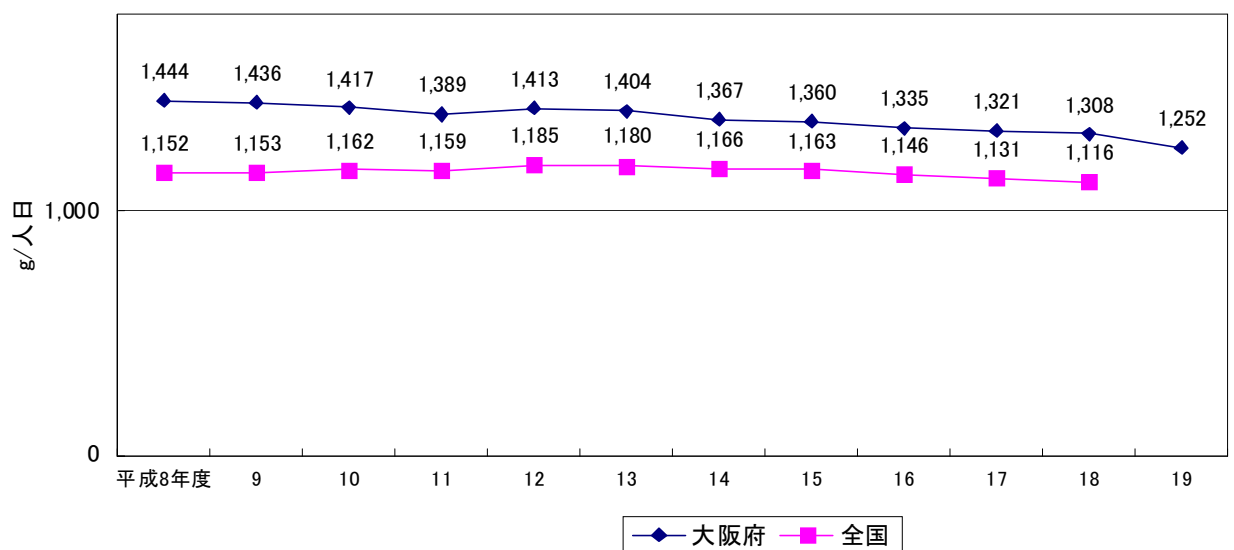


図 2-3-1 1人1日当りのごみ排出量の推移 (新算出方式による)



(注) 平成19年度の全国の数値は環境省で集計中。

表2-3-1 生活系ごみ及び事業系ごみの排出量 (新算出方法による)

市町村名	人口 (人)	生活系ごみ		事業系ごみ		ごみ総量	
		(t)	1人1日当りの排出量 (g/人日)	(t)	1人1日当りの排出量 (g/人日)	(t)	1人1日当りの排出量 (g/人日)
大阪市	2,635,422	611,927	634	940,289	975	1,552,216	1,609
堺市	846,042	231,689	748	150,789	487	382,478	1,235
岸和田市	204,384	51,596	690	32,392	433	83,988	1,123
豊中市	393,272	90,496	629	51,093	355	141,589	984
池田市	103,711	24,903	656	11,090	292	35,993	948
吹田市	351,868	87,786	682	47,434	368	135,220	1,050
泉大津市	78,454	30,972	1,079	4,081	142	35,053	1,221
高槻市	359,063	89,655	682	76,199	580	165,854	1,262
貝塚市	90,693	24,212	729	16,870	508	41,082	1,238
守口市	147,898	36,344	671	19,766	365	56,110	1,037
枚方市	410,046	103,729	691	36,745	245	140,474	936
茨木市	270,545	69,848	705	56,581	571	126,429	1,277
八尾市	273,546	74,937	748	30,765	307	105,702	1,056
泉佐野市	102,380	19,790	528	32,215	860	52,005	1,388
富田林市	123,058	41,352	918	4,606	102	45,958	1,020
寝屋川市	243,844	63,263	709	21,930	246	85,193	955
河内長野市	117,425	30,243	704	7,804	182	38,047	885
松原市	127,536	31,554	676	17,890	383	49,444	1,059
大東市	128,582	33,121	704	10,643	226	43,764	930
和泉市	183,196	65,341	975	5,501	82	70,842	1,057
箕面市	127,432	32,706	701	17,409	373	50,115	1,075
柏原市	75,549	23,308	843	4,673	169	27,981	1,012
羽曳野市	120,293	33,882	770	9,248	210	43,130	980
門真市	133,544	33,465	685	24,034	492	57,499	1,176
摂津市	84,487	21,372	691	15,465	500	36,837	1,191
高石市	60,734	21,349	960	2,553	115	23,902	1,075
藤井寺市	66,808	16,511	675	11,153	456	27,664	1,131
東大阪市	510,683	141,885	759	92,770	496	234,655	1,255
泉南市	66,039	18,914	783	10,539	436	29,453	1,219
四條畷市	57,490	15,318	728	4,246	202	19,564	930
交野市	79,164	17,614	608	4,395	152	22,009	760
大阪狭山市	58,444	20,424	955	2,788	130	23,212	1,085
阪南市	58,922	17,352	805	5,943	276	23,295	1,080
市計	8,690,554	2,226,858	700	1,779,899	560	4,006,757	1,260
島本町	29,340	6,654	620	1,172	109	7,826	729
豊能町	24,405	7,163	802	999	112	8,162	914
能勢町	13,079	2,543	531	1,608	336	4,151	867
忠岡町	18,459	5,702	844	1,513	224	7,215	1,068
熊取町	44,627	11,031	675	3,897	239	14,928	914
田尻町	8,074	2,071	701	541	183	2,612	884
岬町	18,634	6,846	1,004	644	94	7,490	1,098
太子町	14,621	4,265	797	168	31	4,433	828
河南町	16,798	5,668	922	556	90	6,224	1,012
千早赤阪村	6,556	1,887	786	466	194	2,353	981
町村計	194,593	53,830	756	11,564	162	65,394	918
府合計	8,885,147	2,280,688	701	1,791,463	551	4,072,151	1,252

1人1日当りごみの排出量=ごみ量(g)÷人口÷366

※人口は、住基+外国人登録人口

※新算出方法によるごみ総量 = 計画収集量 + 直接搬入量 + 集団回収量

4 ごみの処理状況

府内におけるごみ処理状況の推移を図2-4に、ごみ処理の系统及び市町村別ごみ処理状況を図2-5及び表2-4に示す。

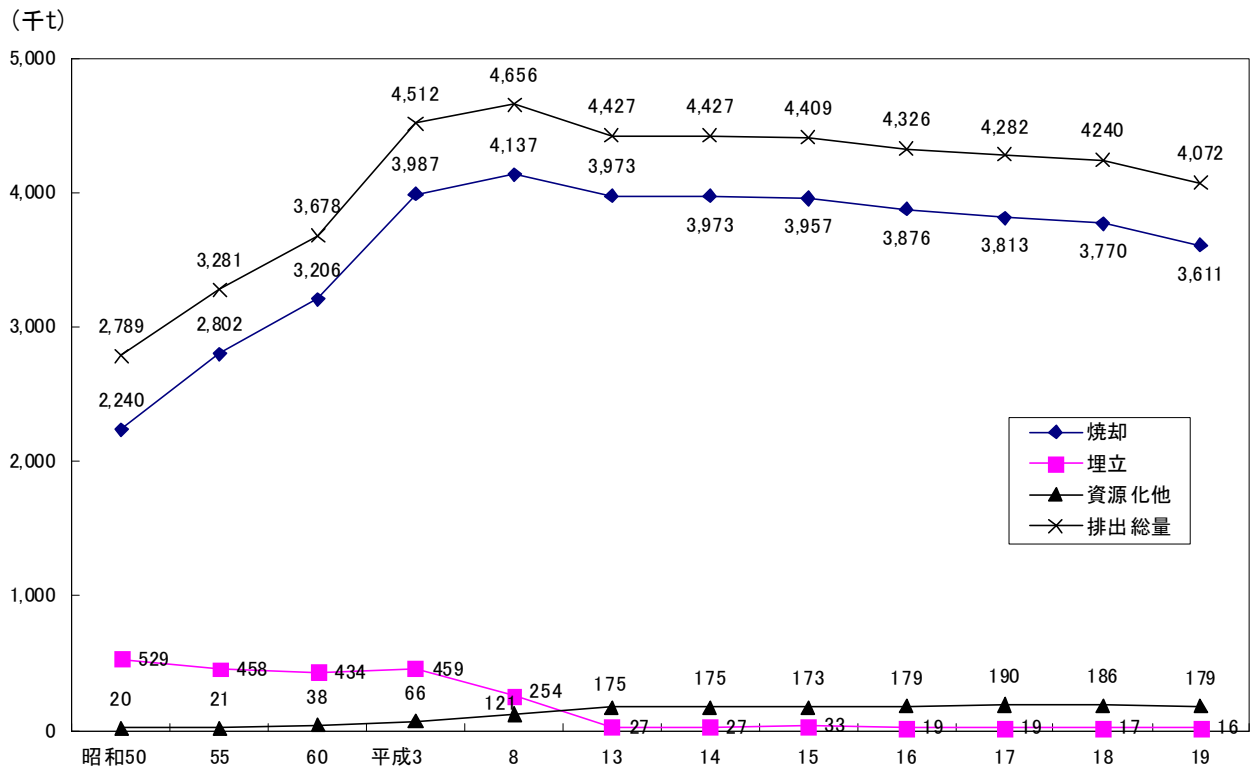
図2-5をみると、ごみ排出総量4,072千tのうち88.7%に当たる3,611千tが焼却され、焼却残渣に含まれる金属類等20千tが資源回収されている。

また、資源化処理されている量は179千tであり、処理方法別の資源回収量は、粗大ごみ処理施設から28千t、資源化施設から109千t、直接資源化（直接再生事業者等に搬入されるもの）によるものから21千t、その他に焼却残渣からの資源回収量が20千tである。

さらに、各自治体における資源回収及び資源化処理以外にも自治会、子供会等による集団回収等が行われており、266千tが資源回収されている。

自治体における資源回収と集団回収を合わせた資源化量合計は443千tで、リサイクル率は10.9%である。

図2-4 ごみ処理状況の推移



注) 本グラフの「焼却」は「焼却量」から「焼却残渣からの資源化量」を、

「埋立」は「埋立量」から「焼却残渣の埋立量」を除いている。

また、「資源化他」は、表2-4の処理内訳の「資源化」と「その他」の合計である。

※平成13年度より、新算出方式により集団回収量含む。

図2-5 ごみの処理系統図

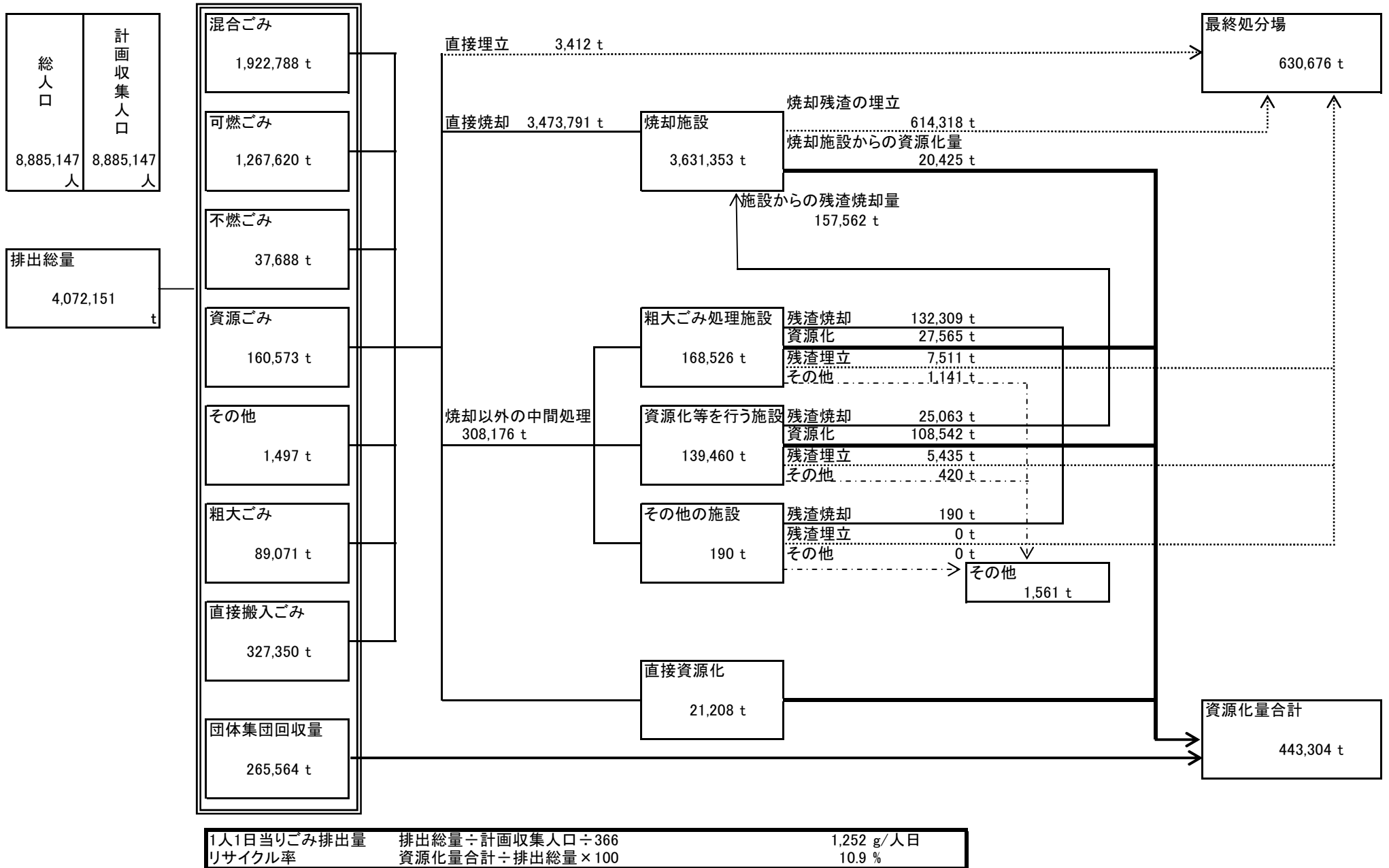


表2-4 ごみ処理状況一覧表

市町村名	人口 (外国人含) (人)	処理内訳 (t/年)				焼却残渣 埋立量 (t/年)	ごみ排出 総量 (t/年)
		焼却量	資源化量	埋立	その他		
大阪市	2,635,422	1,475,818	40,954	0	0	299,429	1,552,216
堺市	846,042	330,742	12,087	713	0	56,506	382,478
岸和田市	204,384	68,893	4,839	1,330	6	8,219	83,988
豊中市	393,272	119,883	8,384	4,154	194	19,531	141,589
池田市	103,711	31,283	2,456	343	0	4,827	35,993
吹田市	351,868	117,253	6,298	33	1	17,210	135,220
泉大津市	78,454	30,062	1,630	411	0	3,694	35,053
高槻市	359,063	149,684	5,425	0	0	25,003	165,854
貝塚市	90,693	34,601	2,484	131	248	4,137	41,082
守口市	147,898	45,592	5,779	0	0	6,290	56,110
枚方市	410,046	111,078	5,723	0	0	17,008	140,474
茨木市	270,545	96,763	18,860	0	0	6,009	126,429
八尾市	273,546	87,682	2,185	1,550	0	17,830	105,702
泉佐野市	102,380	48,618	2,140	362	198	326	52,005
富田林市	123,058	36,788	3,111	0	0	5,249	45,958
寝屋川市	243,844	69,659	5,519	1,500	0	12,243	85,193
河内長野市	117,425	27,574	4,043	0	0	3,975	38,047
松原市	127,536	41,077	4,149	0	0	0	49,444
大東市	128,582	37,333	2,547	0	0	7,106	43,764
和泉市	183,196	58,348	4,010	977	0	7,167	70,842
箕面市	127,432	41,181	2,290	164	323	4,492	50,115
柏原市	75,549	26,290	1,039	105	262	4,324	27,981
羽曳野市	120,293	37,774	1,308	159	0	6,125	43,130
門真市	133,544	49,376	3,878	360	5	7,564	57,499
摂津市	84,487	29,236	1,946	1,321	276	3,837	36,837
高石市	60,734	20,416	799	322	35	2,507	23,902
藤井寺市	66,808	25,650	2,014	0	0	4,168	27,664
東大阪市	510,683	210,402	6,603	0	0	40,042	234,655
泉南市	66,039	26,343	1,571	185	0	3,999	29,453
四條畷市	57,490	15,508	2,021	0	0	1,983	19,564
交野市	79,164	18,847	1,900	123	0	2,476	22,009
大阪狭山市	58,444	18,365	1,317	0	0	2,604	23,212
阪南市	58,922	19,068	2,457	164	0	2,895	23,295
市計	8,690,554	3,557,187	171,766	14,407	1,548	608,775	4,006,757
島本町	29,340	7,159	583	84	0	914	7,826
豊能町	24,405	5,297	1,735	177	13	393	8,162
能勢町	13,079	3,203	587	93	0	225	4,151
忠岡町	18,459	5,147	461	1,029	0	1,002	7,215
熊取町	44,627	13,583	1,200	145	0	1,821	14,928
田尻町	8,074	2,400	191	14	0	325	2,612
岬町	18,634	6,737	344	409	0	0	7,490
太子町	14,621	3,507	348	0	0	0	4,433
河南町	16,798	4,964	337	0	0	618	6,224
千早赤阪村	6,556	1,744	188	0	0	245	2,353
町村計	194,593	53,741	5,974	1,951	13	5,543	65,394
府合計	8,885,147	3,610,928	177,740	16,358	1,561	614,318	4,072,151

(注) 1. 資源化量には焼却施設からの発生量(20,425t)も含めており、その分焼却量から差し引いている。
2. ごみ排出総量には、集団回収量(265,564t)含む。

5 ごみ処理施設の概要

(1) ごみ焼却施設

府内におけるごみ焼却施設は表2-5に示すとおり、平成19年度末現在において12市4町9一部事務組合に47施設90炉があり、1日当たりの処理能力は16,282tである。年間の焼却実績は約363万tで、1日当たりに換算すると約1.0万tのごみを府内で焼却していることになる。

表2-5 ごみ焼却施設

項目	機械化バッチ	全連続	計
施設数	1	46	47
処理能力(t/日)	46	16,236	16,282

(2) 粗大ごみ処理施設

粗大ごみ処理施設とは、粗大ごみを対象に破碎、圧縮等の処理及び有価物の選別を行う施設のこと、府内における粗大ごみ処理施設は表2-6に示すとおり、平成19年度末現在において12市4町9一部事務組合に29施設があり、1日当たりの処理能力は1,754tである。年間の処理実績は約158千tで、このうち16%にあたる約26千tが資源化されている。

処理方式の破碎とは、原則として家具等の可燃性粗大ごみを破碎することにより、焼却施設で容易に焼却し得るように処理することで、併用とは可燃性及び不燃性の粗大ごみを破碎(粉碎)する施設のことである。

表2-6 粗大ごみ処理施設

項目	破碎	併用	計
施設数	5	24	29
処理能力(t/日)	101	1,653	1,754

(3) 不燃物処理・資源化施設

不燃物処理・資源化施設とは、選別施設、圧縮・梱包施設等の施設(前処理を行うための処理施設を含む)で粗大ごみ処理施設、保管施設以外の施設のこと、府内における不燃物処理・資源化施設は、平成19年度末現在において6市1町5一部事務組合に13施設があり、1日当たりの処理能力は172tである。

年間の処理実績は27千tで、このうち約63%にあたる17千tが資源化されている。

(4) 埋立処分地施設

府内における埋立処分地で受入れ可能な施設は表2-7に示すとおり、平成19年度末現在において7施設、残余容量は1,148千 m^3 あり、年間の埋立処分量実績266千 m^3 で推移すると、約4.3年分の残余年数がある。

設置場所は山間部4カ所、平地部2カ所、海面部1カ所である。

表2-7 埋立処分地

施設数	埋立地面積(m^2)	全体容量(m^3)	残余容量(m^3)
7	932,725	13,486,349	1,148,424

(5) リサイクルプラザ

リサイクルプラザとは、1日当たり5t以上の処理能力を有する資源化施設で、不用品の補修や再生品の展示等、一般市民向けの啓発を行っている施設である。

府内におけるリサイクルプラザは、平成19年度末において5市（大阪市・堺市・吹田市・箕面市・門真市、岸和田市貝塚市清掃施設組合、北河内4市リサイクル施設組合）に7施設あり、1日当たりの処理能力は180.6tである。

年間の処理実績は18,775tで、このうち約77%にあたる14,433tが資源化されている。

(6) スtockヤード

ストックヤードとは、資源ごみとして回収した紙・プラスチック類、資源化施設等から選別された金属類等を、資源化目的のために一時的に保管する施設のことである。府内におけるストックヤードは、平成19年度末において11市2町5一部事務組合に24施設あり、施設面積は17,654 m^2 、年間の保管実績量は44,553tとなっている。

6 ごみ処理施設の現況
(1)ごみ焼却施設の現況

市町村・一部事務組合名	施設名	所在地 (TEL)	処理方式 及び炉型	処理能力及び炉数 (t/日)	着工及び竣工年月日	平成19年度前処理実績 (t/年)	有 無	余熱及び発電能力	状況	灰処理設備	排ガス処理設備	排水処理設備	処理設備	放流先	運転管理体制		施工会社名
															直	委	
大阪市	森之工場	城東区森之宮 1-6-11	ストー力式 全連続	900 (300)×3	S41.9.28 S44.2.27	182,930	無	場内蒸気利用 場外蒸気供給	薬剤処理	無触媒脱硝 EP/洗浄集塵 触媒	凝沈(ごみピット、洗煙、灰出し、 水噴射、純水装置、ホ行排水) およびキレート処理(洗煙排水)	下水道	下水道	○		㈱タクマ	
	港工場	港区福崎1-2-51	ストー力式 全連続	600 (300)×2	S49.7.23 S52.5.25	132,579	無	場内蒸気利用 発電(場内用及び発電 へ売電)	加熱脱塩素化 薬剤処理	無触媒脱硝 EP/洗浄集塵 ろ過式集じん	凝沈(ごみピット、洗煙、灰出し、 水噴射、純水装置、ホ行排水) およびキレート処理(洗煙排水)	下水道	下水道	○		日立造船㈱	
	南港工場	住之江区南港南 1-2-142	ストー力式 全連続	600 (300)×2	S49.12.9 S53.3.30	111,106	無	場内蒸気利用 発電(場内用及び発電 へ売電)	加熱脱塩素化 薬剤処理	無触媒脱硝 EP/洗浄集塵 ろ過式集じん	凝沈(ごみピット、洗煙、灰出し、 水噴射、純水装置、ホ行排水) およびキレート処理(洗煙排水)	下水道	下水道	○		㈱タクマ	
	大正工場	大正区南恩加島 1-11-24	ストー力式 全連続	600 (300)×2	S51.12.8 S55.7.7	130,785	有	場内蒸気利用 発電(場内用及び発電 へ売電)	加熱脱塩素化 薬剤処理	無触媒脱硝 EP/洗浄集塵 ろ過式集じん	凝沈+砂ろ過(洗煙、灰出し、水噴 射、純水装置、ホ行排水) およびキレート処理(洗煙排水)	下水道	下水道	○		日立造船㈱	
	住之江工場	住之江区北加賀屋 4-1-26	ストー力式 全連続	600 (300)×2	S60.11.29 S63.7.31	120,448	無	場内蒸気利用 場外温水供給 発電(場内用及び発電 へ売電、下水へ送電)	加熱脱塩素化 薬剤処理	無触媒脱硝 EP/洗浄集塵 ろ過式集じん	凝沈+砂ろ過(ごみピット排水) 凝沈+砂ろ過+キレート処理(洗 煙、灰出し、純水装置、ホ行排水)	下水道	下水道	○		㈱タクマ	
	鶴見工場	鶴見区焼野2-11-5	ストー力式 全連続	600 (300)×2	S62.10.15 H2.3.31	168,623	有	場内蒸気利用 発電(場内用及び発電 へ売電、緑地へ送電)	加熱脱塩素化 薬剤処理	無触媒脱硝 EP/洗浄集塵 ろ過式集じん	凝沈+砂ろ過+キレート処理(洗煙、 灰出し排水)	下水道	下水道	○		日立造船㈱	
	西淀工場	西淀川区大和田 2-5-68	ストー力式 全連続	600 (300)×2	H3.3.14 H7.3.31	168,021	無	場内蒸気利用 場外蒸気供給 発電(場内用及び発電 へ売電)	薬剤処理	ろ過式集じん 脱硝 (触媒・無触媒) 洗浄装置	凝沈+砂ろ過+キレート処理(洗煙、 灰出し、純水装置、ホ行排水)	下水道	下水道	○		㈱タクマ	
	八尾工場	八尾市上尾町 7-1-1	ストー力式 全連続	600 (300)×2	H3.12.17 H7.3.31	121,128	無	場内蒸気利用 場外蒸気供給 発電(場内用及び発電 へ売電)	薬剤処理	BF 触媒脱硝 洗浄装置	凝沈+砂ろ過+活性炭吸着+生物 処理(灰出し、生活系、純水装置、 ホ行)	河川	河川	○		三菱重工業㈱	
	舞洲工場	此花区北港白津 1-2-48	ストー力式 全連続	900 (450)×2	H9.3.28 H13.4.27	234,359	有	場内蒸気利用 発電(場内用及び発電 へ売電)	加熱脱塩素化 薬剤処理	BF 触媒脱硝 洗浄装置	凝沈+砂ろ過+キレート処理+生物 処理(灰出し、純水装置、ホ行排 水) 凝沈+砂ろ過+キレート処理(洗煙)	下水道	下水道	○		日立造船㈱	
	平野工場	平野区瓜破南 1-3-14	ストー力式 全連続	900 (450)×2	H11.3.16 H15.3.31	247,511	無	場内蒸気利用 発電(場内用及び発電 へ売電)	加熱脱塩素化 薬剤処理	BF 触媒脱硝 洗浄装置	凝沈+砂ろ過+キレート処理(洗煙、 灰出し、純水装置、ホ行排水)	下水道	下水道	○		JEF エンジニアリング㈱ (旧日本鋼管㈱)	
小計				6,900		1,617,490											

市町村・一部事務組合名	施設名	所在地 (TEL)	処理方式 及び炉型	処理能力及び 炉数 (t/日)	着工及び 竣工年月日	平成19年度 処理実績 (t/年)	前処理 設備の有 無	余熱利用 及び発電 状況	灰処理設備 状況	灰処理設備 稼働率	排ガス処理設備	排水処理設 備	放流先	運転管 理体制		施工会社名				
														直	委					
堺市	クリーンセンター 南工場	南区御池台5-1-1 072(299)0700	ストーカ式 全連続	450 (150)×3	S46.2.1 S48.3.31	104,474	無	場内温水利用 場外温水供給	薬剤処理	EP 半湿式	凝沈+砂ろ過+キレート処理(灰出 し、水噴射)	下水道	○	○	川崎重工(株)					
	クリーンセンター 東第一工場	東区石原町1-102 072(252)0815	ストーカ式 全連続	300 (150)×2	S48.12.26 S52.3.31	79,411	有	場内温水利用 場外蒸気供給	薬剤処理	BF	凝沈+砂ろ過+キレート処理(洗煙、 灰出し、純水装置、ホウ排水)	下水道	○		丸紅(株)					
	クリーンセンター 東第二工場	東区石原町1-102 072(252)0815	ストーカ式 全連続	460 (230)×2	H5.6.24 H9.3.31	130,017	有	場内温水利用 場内蒸気利用 発電(場内用及び発電 へ売電)	薬剤処理	BF	凝沈+砂ろ過+キレート処理	下水道	○		㈱クボタ					
小計													313,902							
池田市	クリーンセンター 桃園2-3-2	072(751)0501	ストーカ式 全連続	180 (60)×3	S56.9.1 S58.9.30	31,283	有	場内温水利用	薬剤処理	BF	凝沈(ごみヒツ、灰出し排水)	無放流	○		日本鋼管(株)					
	北工場 第2工場	千里万博公園4-1 06(6877)3038	ストーカ式 全連続	450 (150)×3	S54.4.1 S56.12.31	119,545	無	場内蒸気利用 発電(場内用及び発電 へ売電)	酸抽出処理	EP 洗浄集塵	フェライト処理(洗煙排水)	下水道	○	○	日立造船(株)					
高槻市	前島クリーンセンター 第一工場	前島3-8-1 072(669)1950	ストーカ式 全連続	450 (150)×3	S54.4.1 S55.6.30	45,224	有	場内温水利用 場内蒸気利用	セメント固化	EP 洗浄集塵 活性炭吸着	凝沈+砂ろ過(灰出し、ホウ排水)	下水道	○		日本鋼管(株)					
	前島クリーンセンター 第二工場	前島3-8-1 072(669)1950	ストーカ式 全連続	360 (180)×2	H3.12.18 H7.9.30	104,213	無	場内温水利用 場内蒸気利用 場外蒸気供給 発電(場内用及び発電 へ売電)	セメント固化	EP 洗浄集塵 脱硝装置	凝沈+砂ろ過+キレート処理(灰出 し、ホウ排水、洗煙排水)	下水道	○		川崎重工(株)					
小計													149,437							
守口市	クリーンセンター 第4号炉	寺方錦通4-9-12 06(699)3935	ストーカ式 全連続	142 1	S60.9.26 S63.3.31	42,391	無	場内温水利用 場内蒸気利用 発電(場内用)	セメント固化 薬剤処理	BF 乾式	凝沈(洗車排水) 凝沈+砂ろ過+キレート処理(灰出 し、純水装置、ホウ排水)	下水道	○		川崎重工(株)					

市町村・一部事務組合名	施設名	所在地 (TEL)	処理方式 及び炉型式	処理能力及び 及び炉数 (t/日)	着工及び 竣工年月日	平成19年度 処理実績 (t/年)	余熱利用 及び発電 の有無	状況 能力	灰処理設備	排ガス処理設備	排水処理設 備	放流先	運管		施工会社名														
													理	直															
枚方市	穂谷川 清掃工場 第2工場	田口5-1-1 072(849)0200	ストーカ式 全連続	300 (150) × 2	S46.9 S48.3.31	54.571	有	場内温水利用	薬剤処理	EP 洗浄集塵	凝沈+砂ろ過+活性炭+キレート処 理(洗煙排水)	下水道	○		㈱タクマ														
																凝沈+砂ろ過+活性炭+キレート処 理(洗煙排水)													
穂谷川 清掃工場 第3工場	田口5-1-1 072(849)0200	ストーカ式 全連続	200 1	S60.10.1 S63.3.10	56.813	有	場内温水利用 場内蒸気利用 発電(場内用)	薬剤処理	EP 洗浄集塵 脱硝装置	塩回収蒸発(洗煙)	凝沈+砂ろ過+活性炭+キレート処 理(洗煙排水)	下水道	○		㈱クボタ														
																塩回収蒸発(洗煙)													
小計				500 3		111.384																							
茨木市	環境衛生センター 第2工場	東野々宮町14-1 072(634)1627	溶融炉式 全連続	300 (150) × 2	H5.6.24 H8.3.18	83.744	有	場内温水利用 発電(場内用及び 閉電へ売電)	薬剤処理	BF 触媒脱硝	凝沈(純水装置、ホイ排水)、水砕 生物・凝沈処理(洗車排水)	下水道	○	○	新日本製鉄㈱														
																環境衛生センター 第1工場	東野々宮町14-1 072(634)1627	溶融炉式 全連続	150 1	H8.9.17 H11.3.18	32.054	有	場内温水利用 発電(場内用及び 閉電へ売電)	薬剤処理	BF 触媒脱硝	凝沈(ホイ排水)、水砕水 凝沈処理	下水道	○	新日本製鉄㈱
豊屋川市	豊屋川市 クリーンセンター 焼却施設	豊屋南1-2-1 072(821)4039	ストーカ式 全連続	360 (180) × 2	S53.9.1 S55.9.30	69.659	有	場内温水利用	薬剤処理	EP 洗浄集塵	凝沈+生物処理+砂ろ過+炉噴霧 (ごみピット排水、洗煙排水、 灰出排出、洗車排水)	無放流	○	○	久保田鉄工㈱														
																環境センター 第4号炉	栗生間谷2898-1 072(729)4280	流動床式 全連続	270 (135) × 2	H元.7.1 H4.1.31	45.962	有	場内温水利用 場内蒸気利用 発電(場内用)	セメント固化	BF 脱硝装置 洗浄集塵	凝沈+砂ろ過+活性炭+キレート処 理(洗煙排水)	下水道	○	○
小計			450 3		115.798																								
眞門市	環境センター 第4号炉	深田町19-5 06(6909)4392	ストーカ式 全連続	144 1	S61.8.5 H元.3.31	15.652	有	場内温水利用	薬剤処理	BF 乾式	凝沈+砂ろ過+キレート処理(灰出し 砂ろ過+炉噴霧(ごみピット排水))	無放流	○	○	ユニチカ㈱														
																環境センター 第5号炉	深田町19-5 06(6909)4392	ストーカ式 全連続	156 1	H5.6.11 H8.3.31	33.724	有	場内温水利用	薬剤処理	BF 脱硝装置 乾式	凝沈(洗車排水)	無放流	○	○
小計			300 2		49.376																								

市町村・一部事務組合名	施設名	所在地 (TEL)	処理方式 及び炉型式	処理能力及び 及び炉数 (t/日)	着工及び 竣工年月日	平成19年度 処理実績 (t/年)	余熱利用 及び発電 の有無	状況能力	灰処理設備	排ガス処理設備	排水処理設備	施設 備置	放流先	運転管 理体制		施工会社名	
														直	委		
摂津市	環境センター 3号炉	鶴野1-3-1 072(634)0211	ストーカ式 全連続	90 1	S57.2.1 S58.11.30	12,024	有	場内温水利用	薬剤処理	BF 洗淨集塵	凝沈+砂ろ過+ホ ット処理(洗煙排 水) 凝沈+砂ろ過(灰出し排水) 生物処理(洗車排水)	下水道	下水道	○		住原インフラコ(株)	
																	4号炉
小計																	
180				29,238													
島本町	清掃工場	尺代490 075(961)7776	ストーカ式 機械化ハッチ	46 (23)×2	H元.7.3 H3.3.20	7,159	無	場内温水利用	セメント固化 薬剤処理	半乾式 BF	凝沈(ごみヒット、洗煙、灰出し、水 噴射、生活系、洗車、純水装置、 ホ、行排水)	無放流	無放流	○	△	ユニチカ(株)	
																	忠岡町 クリーンセンター
熊取町	環境センター	久保2983-1 072(423)2663	流動床式 全連続	615 (交互運転2)	H2.11.15 H4.3.31	13,611	有	場内温水利用	セメント固化 薬剤処理	乾式 BF	なし	無放流	無放流	○	○	㈱住原製作所	
																	岬町 岬町美化センター
豊中市伊丹市 クリーンラント (伊丹市分舎む)	ごみ焼却施設 1~3号炉	1 豊中市原田西町2- 06(694)5394	ストーカ式 全連続	(675) 474 (225)×3	S47.12.27 S50.4.30	(127,146) 85,880(共用)	有	場内温水利用 場内蒸気利用 場外蒸気供給 発電(場内用) 発電(売電) 発電(場外供給)	薬剤処理 セメント固化	(1~4号炉) BF	凝沈(洗煙、灰出し、純水装置、ホ 行排水)	下水道	下水道	○	○	日立造船(株)	
																	4号炉
小計				(177,487) 119,882													
611				4													

市町村・一部事務組合名	施設名	所在地 (TEL)	処理方式 及び炉型	処理能力及び 及び炉数 (t/日)	着工及び 竣工年月日	平成19年度 処理実績 (t/年)	余熱利用 及び発電 設備の有 無	状況 能力	灰処理設備	排ガス処理設備	排水処理設備	先	運転管理体制		施工会社名														
													直	委															
泉北環境整備組	1号炉	和泉市舞町87	ストーカ式 全連続	150	H11.8.3 S	43,850	有	場内温水利用 発電(場内用及び 関電へ売電) 他	薬剂処理 溶融処理	乾式 BF	凝沈(灰出し、水噴射、生活系、洗車、純水装置、ホ行排水) 凝沈+砂ろ過+キレート処理(洗煙排水)	下水道	○	○	網タクマ														
																2号炉	和泉市舞町87	ストーカ式 全連続	150	H11.8.3 S	46,560	有	場内温水利用 発電(場内用及び 関電へ売電) 他	薬剂処理 溶融処理	乾式 BF	○	○	一部	
	3号炉	和泉市舞町87	ストーカ式 全連続	150	S63.6.16 S	19,831	有	場内温水利用	薬剂処理 溶融処理	EP 洗浄集塵 BF	○	○	網タクマ																
														4号炉	和泉市舞町87														ストーカ式 全連続
	小計			450		110,241																							
柏野環境事業組合	1号炉	柏原市円明町666	ストーカ式 全連続	450 (150)×3	S63.7.1 S	91,149	有	場内蒸気利用 発電(場内用) 温水プールへ供給	薬剂処理	BF 洗浄集塵	凝沈+砂ろ過+キレート処理(洗煙、灰出し、純水装置) 生物処理(生活系、洗車排水)	下水道	○	○	川崎重工工業㈱														
																2号炉	泉南郡田尻町嘉祥寺290	ストーカ式 全連続	240 (80)×3	S58.2.3 S	50,881	有	場内温水利用	薬剂処理	BF 洗浄集塵	砂ろ過+活性炭吸着(洗煙排水)	田尻川	○	○
	3号炉	東大阪市長走4-6-25	ストーカ式 全連続	600 (200)×3	S48.2.1 S	79,407	無	無	BF	凝沈+砂ろ過(灰出し、水噴射排水)	無放流	○	○	網タクマ															
															4号炉														
	小計			1,200		248,148																							
四條畷市清掃施設組合	1号炉	四條畷市清滝1051	ストーカ式 全連続	90	S41.9.29 S	25,747	無	場内温水利用	薬剂処理	BF	凝沈+砂ろ過(灰出し、炉室床洗浄、雨水、生活系排水)	無放流	○	○	川崎重工工業㈱														
																2号炉	四條畷市清滝1051	ストーカ式 全連続	90	S42.5.25 S	8,237	無	場内温水利用	薬剂処理	BF	○	○	○	○
	小計			180	S48.4.1	33,984																							
														1号炉	岸和田市岸之浦1番地の2														
	2号炉	四條畷市清滝1051	ストーカ式 全連続	90	S46.12.25 S	108,215	有	場内蒸気利用 発電	溶融処理 36t/24h×2炉 触媒脱硝装置	BF	生物処理+凝沈+ろ過+活性炭 →再利用(プラント系) 凝沈+ろ過+キレート処理→下水道(洗煙系)	下水道	○			○	川崎重工工業㈱												
小計																		531		108,215									
小計				531		108,215																							

市町村・一部事務組合名	施設名	所在地 (TEL)	処理方式 (TEL)炉型式	処理能力及び及び炉数 (t/日)	着工及び竣工年月日	平成19年度前処理実績 (t/年)	余熱利用及び発電能力	状況能力	灰処理設備	排ガス処理設備	排水処理設備	施設	放流先	運転管理体制		施工会社名
														直	委	
南河内清掃施設組合	第1清掃工場	富田林市大字甘南備2345	ストーカ式 全連続	300 (150) × 2	S57.7.23 S S60.7.30	67,344	場内温水利用 場内蒸気利用 発電(場内用)	薬剂処理	EP 洗淨集塵	凝沈(ホ行排水) 凝沈+砂ろ過+キレート処理(洗煙排 炉内蒸発酸化(ごみヒット排水) 生物処理(生活系排水) 塩回収蒸発(洗煙排水)	草野川 ↓ 佐備川 (生活系のみ)	○	○	○	日立造船機	
																第2清掃工場
	小計			490		92,993										
泉南清掃事務組合	清掃工場	阪南市尾崎町532	ストーカ式 全連続	190 (95) × 2	S58.8.30 S S61.3.31	45,411	場内温水利用 場内蒸気利用 場外蒸気供給	薬剂処理	BF 乾式	凝沈+砂ろ過+活性炭+キレート処 理(フロント排水)	無放流	○		日本鋼管機		
															47施設	16,541
合計 (伊丹市分含む)	47施設			16,282		3,629,452										
府合計	47施設			90												

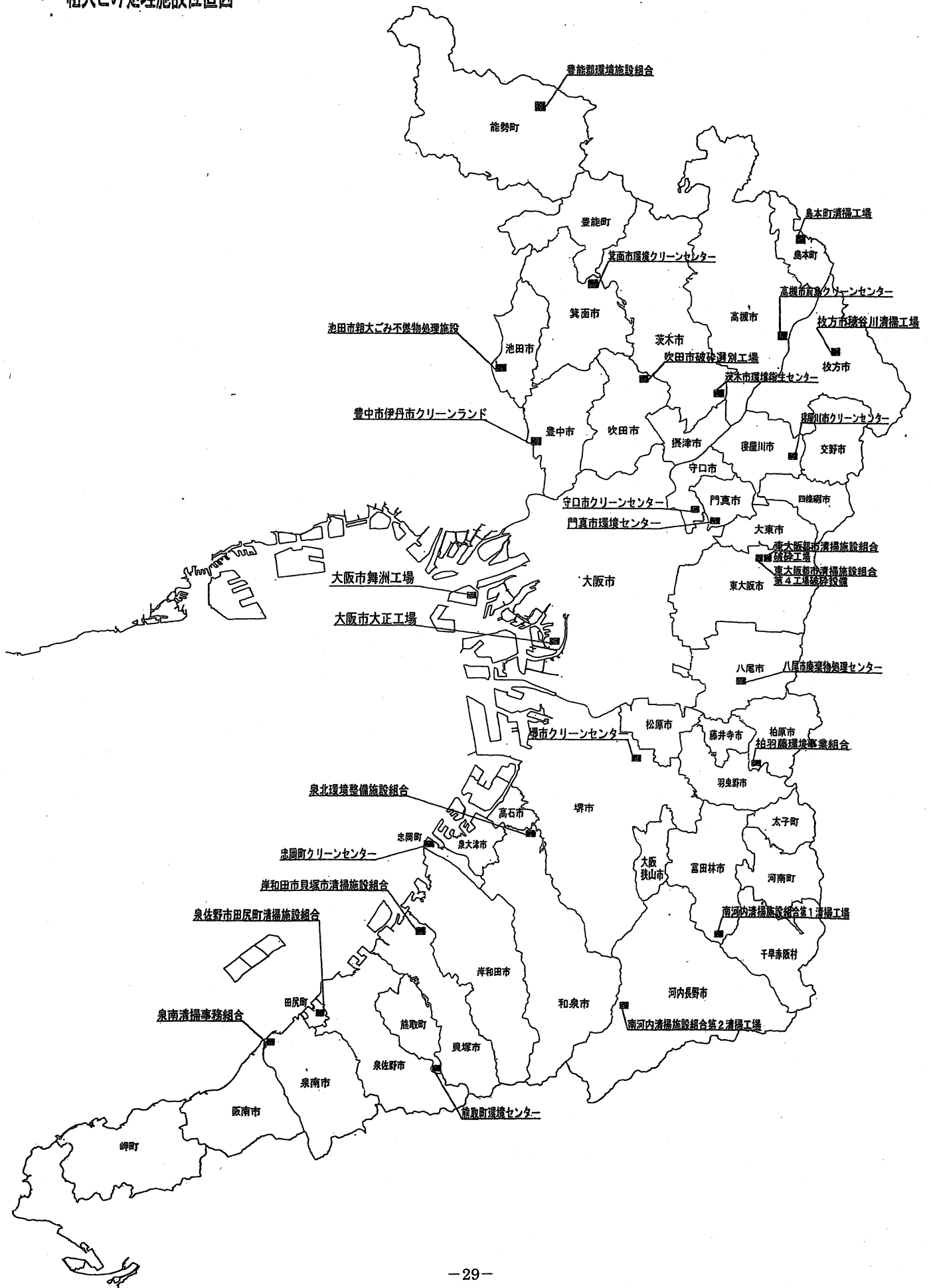
(注) 1.豊中市伊丹市列ーフロントのうち、カック書きは両市分を表し、外出し書きは豊中市分を表し、処理能力を474t/日、137t/日とし算出。
2.前処理設備とは破碎等焼却の前処理を行う設備であり、同一建物内、同一敷地内に設置されている場合に有りとする。
3.忠岡町の焼却施設は、排ガス処理上、2炉同時稼働が出来ないため、処理能力は1炉分となる。

(2) 粗大ごみ処理施設の現況

市町村・一部事務組合名	施設名	所在地 (TEL)	処方式	処理能力 (t/日)	竣工及び竣工年月日	平成19年度処理実績 (t/年)	選別 (機械選別に限る)	運転管理体制 (直営委託)	管施設形態 (独立焼却施設)	施工会社名	平成19年度資源化量 (t/年)	資源化率 (%)
大阪市	大正工場大ごみ破砕施設	大正区南恩加島1-11-24 06(6555)2096	併用	190	S61.2.20 S63.3.31	16,526	2種類	○	○	株式会社 株タクマ	3,238	19.6
	舞洲工場大ごみ破砕施設	此花区北港白津1-2-48 06(6463)4153	併用	170	H9.3.28 H13.4.27	21,081	3種類	○	○	日造造船(株)	1,815	8.6
	小計			360		37,607					5,053	13.4
堺市	クリンセンター東第一破砕施設	東区石原町1-102 072(252)0815	併用	100	S53.5.30 S54.3.31	8,415	3種類	○	○	株式会社 株ワボタ	496	5.9
	クリンセンター東第二破砕施設	東区石原町1-102 072(252)0815	破砕	50	H5.6.24 H9.3.31	5,649	—	○	○	株式会社 株ワボタ	—	—
	小計			150		14,064					496	3.5
池田市	粗大ごみ処理施設	桃園2-3-2 072(751)0501	併用	30	S63.6 H元.9	3,147	3種類	○	○	日本鋼管(株)	1,518	48.2
	粗大ごみ破砕施設	千里万博公園4-3 06(6877)7515	併用	85	H2.2.1 H4.9.30	12,874	4種類	○	○	株式会社 富士工・原田建設JV 株式会社 株ワボタ	6,170	47.9
高槻市	前島クリンセンター	前島3-8-1 072(669)1950	併用	75	S53.4.1 S55.6.30	3,705	2種類	○	○	日本鋼管(株)	451	12.2
	クリンセンター備	寺方錦通4-9-12 06(6991)3935	併用	75	S46.10.28 S47.5.31	4,304	2種類	○	○	栗本鉄工(株)	638	14.8
枚方市	穂谷川清掃工場大ごみ処理施設	田口5-1-1 072(849)0200	併用	75	S54.10.5 S55.3.19	7,894	3種類	○	○	株式会社 株ワボタ	925	11.7
	環境衛生センター大ごみ処理施設	東野々宮町14-1 072(634)1627	併用	75	S52.10.21 S55.7.31	0	—	○	○	新日本製鉄(株)	0	0.0
八尾市	廃棄物処理センター大ごみ破砕工場	曙町2-11 072(992)2060	併用	100	S48.2.28 S48.7.31	4,767	2種類	○	○	丸紅(株)	692	14.5
	寝屋川市クリンセンター破砕施設	寝屋南1-2-1 072(821)4039	併用	82	H3.12.5 H6.3.22	4,650	4種類	○	○	三菱重工業(株)	450	9.7
箕面市	環境クリンセンター	粟生間谷2898-1 072(729)4280	併用	28.5	H元.7.1 H4.1.31	6,110	4種類	○	○	株式会社 株注原製作所	571	9.3
	環境センター大ごみ処理施設	深田町19-5 06(6909)4392	併用	30	S61.12.23 H元.3.31	1,471	4種類	○	○	ユニチカ(株)	463	31.5
島本町	清掃工場大ごみ処理施設	尺代490 075(961)7776	併用	6	H元.7.3 H3.3.20	1,035	4種類	○	○	ユニチカ(株)	583	56.3

市町村・一部事務組合名	施設名	所在地(TEL)	処理方式	処理能力(t/日)	着工及び竣工年月日	平成19年度処理実績(t/年)	選別(構構選別に限る)	運転管理体制(直営委託)	施設形態(独立施設)	施工会社名	平成19年度資源化量(t/年)	資源化率(%)
忠岡町	忠岡町クリーンセンター大ごみ処理施設	新浜2-5-46 072(423)2663	破碎	5	S62.10.1 S63.3.19	572	-	○	○	環境装置工業(株)	269	47.0
熊取町	熊取町環境センター	久保2983-1 072(452)6200	併用	16	H2.6.26 H4.3.19	1,710	4種類	○	○	(株)荏原製作所	371	21.7
豊中市伊丹市・クリンラント(伊丹市分含む)	粗大ごみ処理施設	豊中市原西町2-1 06(684)5394	併用	(135) 95	H2.7.17 H4.9.30	(22,026) 15,000	5種類	○	○	日立造船(株)	(3,197) 2,196	(14.5) 14.6
泉北環境整備施設	泉北クリーンセンター大ごみ処理施設	和泉市舞町87 072(541)2030	併用	40	H11.8.3 H14.11.30	3,396	4種類	○	○	(株)タケマ	932	27.4
柏羽環境事業組合	柏羽藤クリーンセンター大ごみ処理施設	柏原市円明町666 072(976)3333	併用	50	S63.7.1 H4.3.31	5,229	4種類	○	○	川崎重工業(株)	668	12.8
泉佐野市	第2事業所大ごみ処理施設	泉南郡田尻町嘉祥寺290 072(464)5211	併用	50	S57.7.5 S58.3.31	2,875	2種類	○	○	日立造船(株)	198	6.9
田尻町清掃施設組合	破碎工場	東大阪市水走4-7-17 072(962)6021	併用	150	S48.12.15 S50.1.31	7,932	2種類	○	○	極東開発(株)	604	7.6
東大阪市	第4工場破碎設備	東大阪市水走4-6-25 072(962)6021	破碎	5	S53.7.1 S56.3.31	107	-	○	○	日立造船(株)	-	-
岸和田市	小計			155		8,039					604	7.5
岸和田市	不燃焼性粗大ごみせん断式破碎処理設備	岸和田市岸之浦1番地の2 072(436)5389	破碎	22	H14.8 H19.3.31	1,112	1種類	○	○	川崎重工業(株)	845	76.0
貝塚市清掃施設組合	可燃焼性粗大ごみ回転式破碎処理設備	岸和田市岸之浦1番地の2 072(436)5389	破碎	19	H14.8 H19.3.31	977	1種類	○	○	川崎重工業(株)	-	-
南河内	第1清掃工場大ごみ処理施設	富田林市大字甘南備2345 072(133)6584	併用	50	S60.8.22 S61.3.31	9,964	2種類	○	○	日立造船(株)	385	3.9
南河内	第2清掃工場大ごみ処理施設	河内長野市日野1564-3 072(155)7456	併用	35	H9.8.28 H12.3.31	3,171	5種類	○	○	日立造船(株)	215	6.8
南河内	小計			85		13,135					600	4.6
泉南	清掃工場	阪南市尾崎町532 072(484)0581	併用	20	S58.8.30 S61.3.31	3,559	3種類	○	○	日本鋼管(株)	1,012	28.4
豊能	豊能郡美化センター	豊能郡能勢町山内19-1 072(737)0201	併用	25	S63.8.12 H元.6.30	972	4種類	○	○	三井造船(株)	308	31.7
豊能	29施設			1,794		165,230					27,014	16.3
府	29施設			1,754		158,204					26,013	16.4

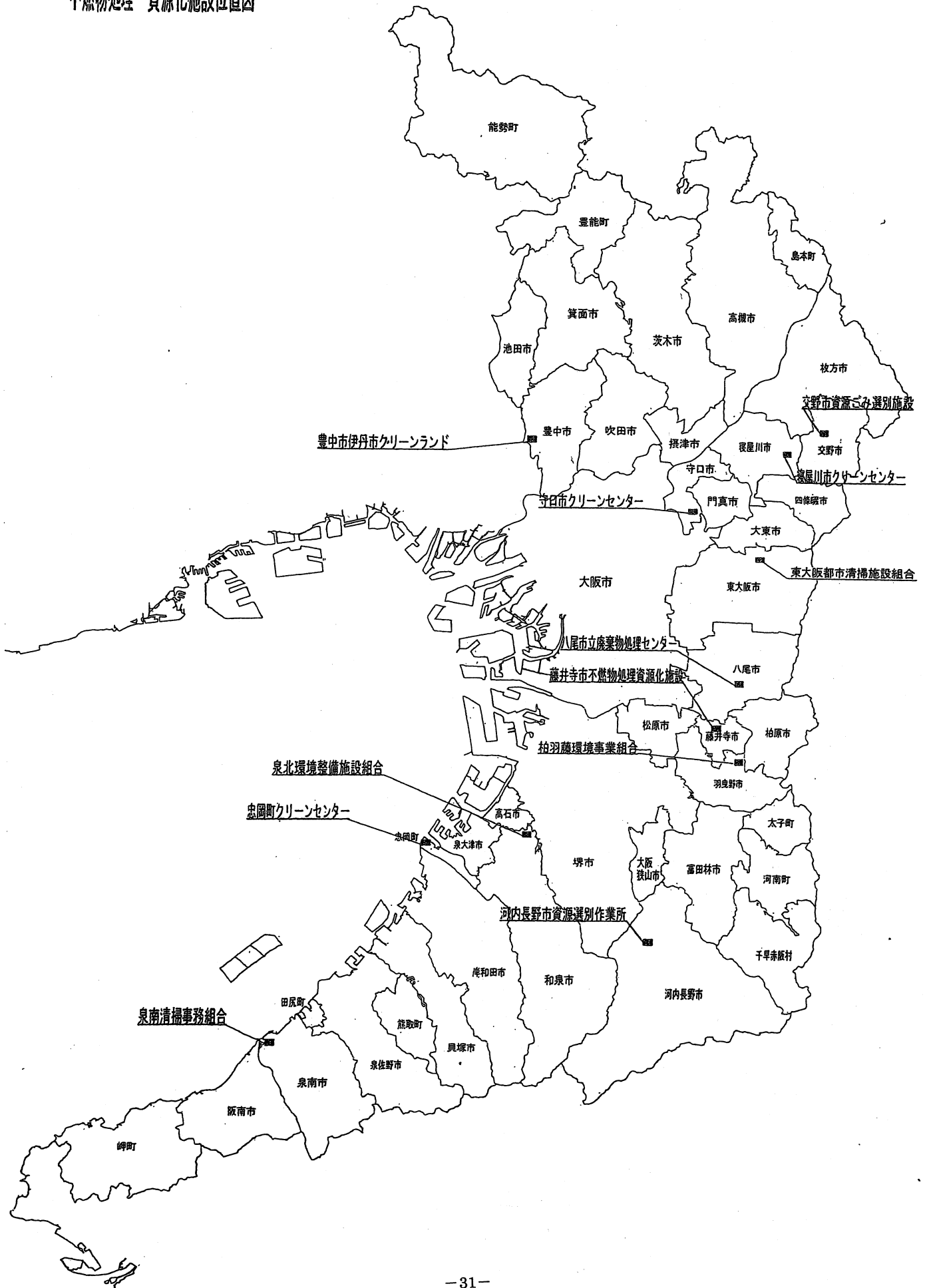
粗大ごみ処理施設位置図



(3)不燃物処理・資源化施設の現況

市町村・一部事務組合名	施設名	所在地(TEL)	処理能力(ㄗ/日)	着工及び竣工年月日	平成19年度実績処理量(ㄗ/年)	平成19年度資源化量(ㄗ/年)	処理対象物	処理内容	運転体制		施工会社名
									直営	委託	
守口市	リ-ンセンタ- ク不燃物処理資源化施設	寺方錦通4-9-12 06(6991)3935	30	S62.10.8 S63.3.31	3,780	0	資源ごみ 粗大ごみ	破砕処理後のごみを 選別、資源化	○		(株)栗本鉄工所
八尾市	八尾市立廃棄物処理センター 不燃物処理資源化施設	曙町2-11 072(992)2060	30	S58.8.8 S59.2.28	2,876	1,493	資源ごみ	資源ごみの選別 資源化	○	○	手塚興産(株)
寝屋川市	寝屋川市クリーンセンター 有価物選別装置	寝屋南1-2-1 072(821)4039	25	H3.12.5 H6.3.22	6,616	5,025	資源ごみ	資源ごみの選別 資源化		○	三菱重工業(株)
河内長野市	資源選別作業所	上原西町2-28 072(53)9962	10	S57.10.1 S58.3.31	1,850	1,850	資源ごみ	資源ごみの選別 資源化	○		中央建設(株)
藤井寺市	不燃物処理資源化施設	小山7-1013-1 072(939)1111	4	H4.10.3 H4.12.24	1,602	1,602	資源ごみ	資源ごみの選別 資源化	○		富士機設工業(株)
交野市	資源ごみ選別施設	星田北1-7-5 072(893)8651	4	H4.6.16 H4.12.28	807	747	資源ごみ	資源ごみの選別 資源化	○		富士機設工業(株)
忠岡町	忠岡町クリーンセンター	新浜2-5-46 0724(23)2663	1	S63.3	364	192	資源ごみ	資源ごみの選別 資源化		○	天盟工作所
豊中市伊丹市 クラーラント、	発泡スチロール減容化 再資源化施設	豊中市原田西町2-1 06(6841)5394	0.4	H4.11.6 H5.1.14	88	88	発泡スチロール (トレイ等除く)	減容後資源化		○	(株)パナ・ケミカル
泉北環境 整備施設	泉北クリーンセンター 大型選別場	和泉市舞町87 0725(41)2030	25	S54.12.28 S55.3.31	4,369	2,310	可燃ごみ 不燃ごみ 資源ごみ	資源ごみ等の選別、 資源化		○	富士機設工業(株)
柏環境 事業組合	柏羽藤クリーンセンター 不燃物処理資源化施設	羽曳野市川向23 072(976)3333	20	S60.9.20 S61.3.31	1,703	1,286	資源ごみ	資源ごみの選別 資源化	○		(株)タクマ
東大阪都市 清掃施設	柏羽藤クリーンセンター ハットホ-トル減容化施設	柏原市円明町682 072(976)3333	1.5	H14.3.1 H14.3.7	158	155	ペットボトル	減容圧縮 梱包	○		鎌長製鋼(株)
清掃組	ペットボトル減容施設	東大阪市水走4-6-25 072(962)6021	1.5	H9.7.3 H9.10.31	814	814	ペットボトル	減容圧縮後に資源化	○		(株)モリタ
泉南事務 組合	サブレセンター 不燃物処理資源化施設	阪南市尾崎町532 072(484)0581	20	H5.6.21 H6.3.31	1,979	1,529	資源ごみ	資源ごみの選別 資源化		○	日本鋼管(株)
府合計	13施設		172.4		27,006	17,091					

不燃物処理・資源化施設位置図



(4)埋立処分地の現況

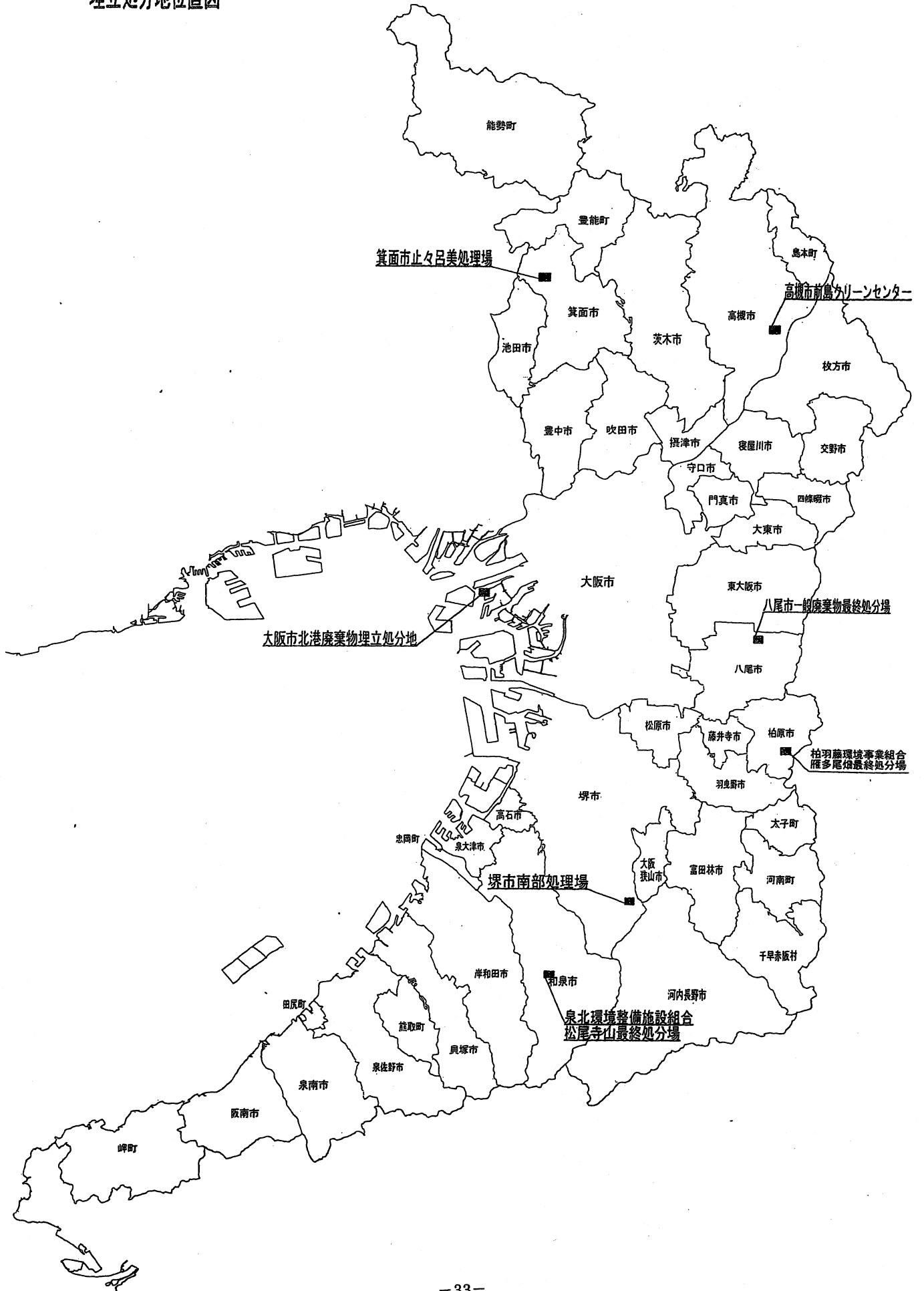
市町村・一部事務組合名	施設名	所在地	土地所有		形式	埋立対象廃棄物	埋立開始年月	埋立面積(m ²)	全容量(m ³)	残容量(m ³)	平成19年度埋立実績(m ³)	しゃん水の有無	排水処理設備	先流
			自国	他										
大阪市	北港廃棄物埋立処分地(南区第1区)	大阪市此花区舞洲東1丁目地先		○	海面	焼却残渣	S60.4 ～ H26.11	731,000	11,690,000	517,683	227,727	有	凝沈	大阪湾
堺市	クリーンセンター南部処理場	堺市南区畑1344		○	山間	混合ごみ 直接搬入ごみ 焼却残渣	S63.11 ～ H21.3	82,300	716,300	86,511	22,207	有	砂ろ過	下水道
高槻市	前島クリンセンター	高槻市前島3丁目	○		平地	焼却残渣	S61.6 ～ H28.5	40,190	230,000	89,096	2,063	有	凝沈・砂ろ過・活性炭吸着・キレート	下水道
八尾市	一般廃棄物最終処分場	八尾市上尾町9丁目36	○		平地	埋立ごみ、直接搬入ごみ	H8.4 ～ H21.10	12,300	70,000	45,756	3,573	有	生物処理・凝集沈殿処理・消毒処理	楽音寺川
箕面市	止々呂美処理場	箕面市止々呂美	○		山間	焼却残渣	S56.4 ～ H23.6	15,347	98,429	29,967	0	無	凝沈・砂ろ過	余野川
泉北環境整備施設	松尾寺山最終処分場	和泉市松尾寺町1876番地	○		山間	焼却残渣	H5.6 ～ H26.3	29,388	416,620	160,809	693	有	ごみ処理施設に運搬後処理	下水道
柏羽環境事業	雁多尾畑最終処分場	柏原市雁多尾畑1750番地	○		山間	選別残渣 焼却残渣	H16.4 ～ H31.3	22,200	265,000	218,602	9,788	有	生物処理 凝集沈殿・砂ろ過 活性炭吸着	大和川
府合計	7施設		5	0	2		932,725	13,486,349	1,148,424	266,051				

(注) 1.表記の施設は、平成20年3月31日現在、最終処分場として受入れ可能な施設である。

2.土地所有の欄で、自：自己所有、国：国有地、他：その他を表す。

3.しゃん水の無い施設は、不透水性の地盤により遮水性を確保している。

埋立処分地位位置図



(5)リサイクルプラザ

市町村・一部事務組合名	施設名	所在地(TEL)	処理能力(t/日)	着工及び竣工年月日	平成19年度処理実績(t/年)	平成19年度資源化量(t/年)	主な施設内容	運転管理体制		施工社名
								直営	委託	
大阪市	鶴見リサイクル選別センター	鶴見区焼野2-11-5 (鶴見工場敷地内)	15	H4.12.22 H5.10.31	1,512	1,002	○分別収集した資源ごみの資源化処理(選別・加工)を行う施設 ○鶴見工場 1階ロビー 展示コーナー 2階会議室 講習会等開催	○		日立造船㈱
堺市	堺市リサイクルプラザ	中区深井畑山町30-1 06(6913)8023	30	H6.7.21 H7.7.31	7,411	6,565	○資源ごみの選別、資源化を行う施設	○		㈱栗本鐵工所
吹田市	吹田市資源リサイクルセンター (ぐるぐるプラザ)	千里万博公園4-3 06(6877)5300	—	H2.2.1 H4.9.30	○参考 吹田市破碎選別工場により資源化		○市民工房、展示室、実験室、研究室等のリサイクル活動の啓発・学習研究等を行う施設	○		㈱クボタ他
箕面市	箕面市立リサイクルセンター	粟生間谷2888-1 072(729)0819	10	H4.1.10 H5.1.20	1,149	954	○1～2階 選別工場 分別収集された瓶・缶を破碎・選別し、資源化等の処理を行う施設 ○3階 市民工房 再生可能な大型ごみを市民に提供し、資源化を行う施設	○		㈱在原製作所
門真市	環境センターリサイクルプラザ	深田町19-5	40	H12.10.2 H14.3.31	3,331	2,571	○1～3階 選別工場 分別収集された資源ごみは選別、不燃ごみを破碎し、資源化等の処理を行う施設 ○4～5階 市民工房 市民工房、展示室、資料室等によるリサイクル活動の啓発・学習研究等を行う施設	○		㈱NKK
岸和田市貝塚市清掃施設組合	クリーンセンターリサイクルプラザ	岸和田市岸之浦1番地の2 06(6909)4393	32.6	H14.8	3,695	1,862	○分別収集した資源ごみの資源化処理 (選別・圧縮等)を行う施設	○		川崎重工業㈱
北河内4市リサイクル施設組合	北河内4市リサイクルプラザ	寝屋川市寝屋南1-7-1 072(436)5389	53	H18.7.7 H19.12.31	1,677	1,479	○管理棟プラザ部門 地球環境問題や身近なごみの問題、暮らしに役立つエコロジィーなどについて、ゲームやシアターで体験できる啓発プログラムの設置。ごみピットや手選別などの処理工程を実際に見て学べる見学通路を整備している。 ○処理棟処理部門 枚方市、寝屋川市、四條畷市及び交野市の4市が分別収集してきたプラスチック製容器包装(ペットボトルを含む)を選別・圧縮梱包及び指定法人へ引渡すまでの一時保管施設。	○		新明和工業㈱
府合計	7施設	072(823)2038	180.6		18,775	14,433				

(6)ストックヤード

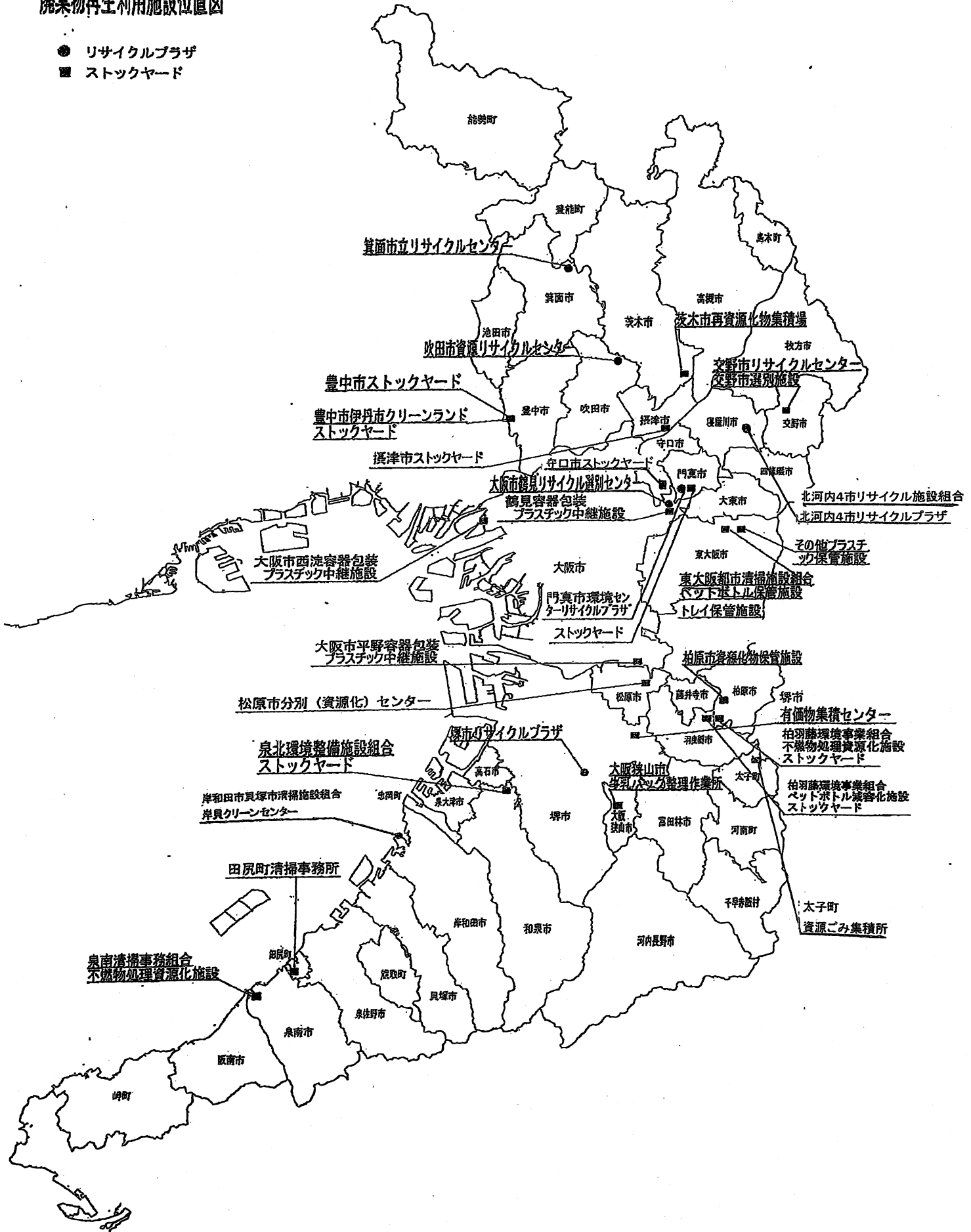
市町村・一部事務組合	施設名	所在地	施設面積(m2)		使用開始年月日	平成19年度保管量(㌧/年)	保管対象物				保管分類数	運営管理体制			
			屋内	屋外			紙類	金属類	ガラス類	ペットボトル		プラスチック類	その他	直営	委託
大阪	淀川区 包装容器プラスチック中継施設	大阪市西淀川区 大和田2-5-68	656	-	H15.10.1	5,001				○		1		○	
			674	-	H15.10.1	5,541				○		1		○	
			933	-	H17.4.1	6,979					○		1		○
			469	1,549	H7.4.1	274	○			○	○		4	○	
豊中	豊中市ストックヤード	豊中市原田西町2-1	-	565	H5.4.1	3,727	○			○	6		○		
守口	ストックヤード	茨木市東野々宮町14-1	-	2,400	H19.4.1	3,332				○	4	○			
茨木	再資源化物集積場	茨木市東野々宮町14-1	823	-	H10.4.1	3,551	○	○	○		6	○			
松原	松原市分別(資源化)センター	松原市別所9-1-6	26	220	H5.5.1	3,755	○	○	○		5	○			
柏原	柏原市資源化物保管施設	柏原市円明町582-1	26	-	H14.4.1	12	○				1	○			
門真	ストックヤード	門真市深田町19-5	-	375	H15.12.1	346				○	1	○			
摂津	摂津市ストックヤード	摂津市鳥飼八町2-8-1	645	-	H13.3.6	1,412	○	○	○		12	○			
交野	交野市資源ごみ選別施設	交野市星田北1-7-5	691	848	H5.1.4	770		○			3	○			
大阪狭山	交野市リサイクルセンター	交野市星田北1-7-5	780	2,090	H7.4.1	138				○	1	○			
田尻	牛乳パック整理作業所	大阪狭山市今熊1-540-3	58	-	H7.4.1	10					1	○			
太子	田尻町清掃事務所	田尻町吉昆127-1	39	-	H14.4.1	5				○	1	○			
太子	資源ごみ集積所	太子町太子1600-1	550		S62.4.1	150				○	2	○			

市町村・一部事務組合	施設名	所在地	施設面積(m2)		使用開始年月日	平成19年度保管量(t/年)	保管対象物					保管分類数	運転管理体制		
			屋内	屋外			紙類	金属類	ガラス類	ペットボトル	プラスチック類		その他	直営	委託
豊中市伊丹市クリンランド	リサイクルセンター	豊中市原田西町2-1	997	866	H9.10	(5,611) 2,770	○	○	○	○			3		○
泉北環境整備施設	ペットボトル回収センター	高石市取石6-6-132	-	526	H9.10	792			○				1	○	
柏羽藤環境事業	ペットボトル減容化施設	柏原市円明町682	-	100	H17.11.1	158			○				1	○	
東大阪都市清掃施設	不燃物処理資源化施設	羽曳野市川向23	45	104	S61.4.1	1,287			○	○			5	○	
	ストレイ保管施設	東大阪市水走4-6-25	45	-	H12.4	1					○	白色トレイ	1	○	
泉南清掃事務所	ペットボトル保管施設	東大阪市水走4-6-25	-	100	H9.10	814				○			1	○	
	その他プラスチック保管施設	東大阪市石切町7-2739	-	150	H13.10	2199						○	1	○	
府	不燃物処理資源化施設・リサイクル倉庫	阪南市尾崎町532	84	220	H9.4.1	1,529			○	○	○		4		○
	24施設		7,541	10,113		(47,394) 44,553									

(注)豊中市伊丹市クリンランドで、カッコ書きは両市分を表し、外出し書きは豊中市分を表す。

廃棄物再生利用施設位置図

- リサイクルプラザ
- ストックヤード



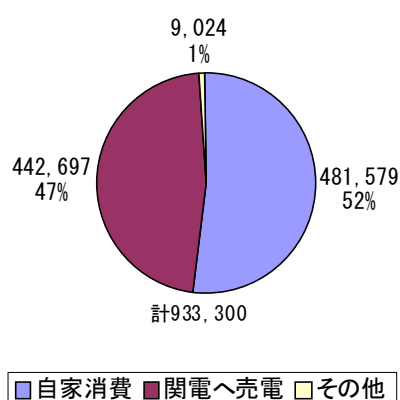
7 ごみ処理施設の余熱利用

ごみ焼却施設の排熱を、発電や暖房・給湯に利用することにより、ごみ処理のランニングコストの低減を図るとともに、熱供給による施設周辺住民とのコミュニティ作りにも役立てるなどエネルギーの有効利用を行っている。

平成20年3月末現在での府内ごみ焼却施設における余熱による発電状況については、表2-8に示すとおり24施設ある。このうち、大阪市の港・南港・大正・住之江・鶴見・西淀・八尾・舞洲・平野工場、堺市、吹田市、高槻市、茨木市、豊中市伊丹市クリーンランド、泉北環境施設整備組合、岸和田市貝塚市清掃施設組合の18施設（16工場）は電力会社に売電しており、平成19年度の年間売電電力量は約44万MWHで、標準世帯の年間電力使用量を4千KWHとすると、約110,700世帯分に相当する。

図2-6にごみ焼却余熱による発電利用状況を示す。自家消費が48万MWHで全体の52%を占め、次いで関西電力への売電が44万MWHで47%、下水処理施設への送電等が0.9万MWHとなっている。

図2-6 ごみ焼却余熱による発電利用状況（MWH/年）



また、余熱による周辺地域への温水及び蒸気供給状況については、表2-9に示すとおり13施設（13工場）ある。その供給状況は、大阪市の森之宮工場が公団住宅等に、大阪市の舞洲工場がスラッジセンターに、大阪市の西淀・住之江・八尾工場、堺市東第二工場、高槻市、豊中市伊丹市クリーンランド、泉北環境整備施設組合、柏羽藤環境事業組合、泉南清掃事務組合が温水プールに、大阪市の西淀工場、堺市の南工場が老人センター等に給湯又は蒸気を供給している。

表2-8 ごみ焼却余熱による発電状況

施設名	処理能力	設置年度	余熱利用等の施設の概要	利用状況
大阪市港工場	300t×2基	S52	タービン発電機出力 2,750kw×1基	自家消費 13,822 MWH 関電へ売電 4,952 MWH
大阪市南港工場	300t×2基	S52	タービン発電機出力 3,000kw×1基	自家消費 13,510 MWH 関電へ売電 284 MWH
大阪市大正工場	300t×2基	S55	タービン発電機出力 3,000kw×1基	自家消費 16,622 MWH 関電へ売電 2,266 MWH
大阪市住之江工場	300t×2基	S63	タービン発電機出力 11,000kw×1基	自家消費 30,843 MWH 関電へ売電 28,465 MWH 下水へ送電 2,191 MWH
大阪市鶴見工場	300t×2基	H元	タービン発電機出力 12,000kw×1基	自家消費 25,066 MWH 関電へ売電 48,509 MWH 緑地へ送電 1,036 MWH
大阪市西淀工場	300t×2基	H6	タービン発電機出力 14,500kw×1基	自家消費 ^{修理中につき} (未測定) MWH 関電へ売電 56,882 MWH
大阪市八尾工場	300t×2基	H6	タービン発電機出力 14,500kw×1基	自家消費 23,171 MWH 関電へ売電 13,395 MWH し尿処理場へ送電 3,369 MWH
大阪市舞洲工場	450t×2基	H13	タービン発電機出力 32,000kw×1基	自家消費 52,248 MWH 関電へ売電 80,339 MWH
大阪市平野工場	450t×2基	H14	タービン発電機出力 27,400kw×1基	自家消費 55,530 MWH 関電へ売電 79,142 MWH
堺市クリーンセンター 東第二工場	230t×2基	H8	タービン発電機出力 12,400kw×1基 4,100kw×1基	自家消費 30,317 MWH 関電へ売電 53,779 MWH その他 2,428 MWH
吹田市北工場 第2工場	150t×3基	S56	タービン発電機出力 3,000kw×1基	自家消費 15,028 MWH 関電へ売電 5,547 MWH
高槻市前島クリーンセンター 第二工場	180t×2基	H7	タービン発電機出力 4,950kw×1基	自家消費 26,002 MWH 関電へ売電 8,427 MWH
守口市クリーンセンター 第4号炉	142t×1基	S62	タービン発電機出力 800kw×1基	自家消費 2,857 MWH
枚方市穂谷川清掃工場 第3プラント	200t×1基	S62	タービン発電機出力 1,500kw×1基	自家消費 10,089 MWH
茨木市環境衛生センター 第2工場	150t×2基	H7	タービン発電機出力 6,600kw×1基	自家消費 35,260 MWH
茨木市環境衛生センター 第1工場	150t×1基	H10	タービン発電機出力 3,300kw×1基	関電へ売電 4,890 MWH
箕面市環境クリーンセンター	135t×2基	H3	タービン発電機出力 1,750kw×1基	自家消費 6,133 MWH
豊中市伊丹市クリーンランド ごみ焼却施設(1~3号炉)	225t×3基	S50	タービン発電機出力 2,000kw×1基	自家消費 26,664 MWH
豊中市伊丹市クリーンランド ごみ焼却施設(4号炉)	195t×1基	H6	タービン発電機出力 5,000kw×1基	関電へ売電 11,781 MWH
泉北環境施設整備組合 泉北クリーンセンター(1~2号炉)	150t×2基	H14	タービン発電機出力 9,300kw×1基	自家消費 32,801 MWH 関電へ売電 24,016 MWH
柏羽藤環境事業組合 クリーンセンター	150t×3基	H3	タービン発電機出力 1,800kw×1基	自家消費 10,315 MWH
東大阪都市清掃施設 組合第4工場	300t×2基	S55	タービン発電機出力 3,500kw×1基	自家消費 16,975 MWH
岸和田市貝塚市清掃 施設組合岸貝クリーンセンター(1~3号炉)	177t×3基	H19	タービン発電機出力 12,000kw×1基	自家消費 34,184 MWH 関電へ売電 20,023 MWH
南河内清掃施設組合 第1清掃工場	150t×2基	S60	タービン発電機出力 960kw×1基	自家消費 4,142 MWH
計	タービン発電機出力 H20.3月末現在 193,110 kw			自家消費 481,579 MWH 関電へ売電 442,697 MWH 下水へ送電 2,191 MWH 緑地へ送電 1,036 MWH し尿処理場へ送電 3,369 MWH その他 2,428 MWH 計 933,300 MWH

(注1) 利用状況欄の数値は年間発電電力量。

表2-9 ごみ焼却余熱による周辺地域への温水及び蒸気供給状況

施設名	処理能力	設置年度	余熱利用等の施設の概要	利用状況
大阪市西淀工場	300t/24h ×2基	H6	廃熱ボイラー 62.0t/h×2基	温水プール、福祉施設へ 供給
大阪市森之宮工場	300t/24h ×3基	S43	廃熱ボイラー 22.9t/h×3基	下水処理場、交通局、 公団住宅等へ供給
大阪市住之江工場	300t/24h ×2基	S63	廃熱ボイラー 44.95t/h×2基	温水プール等へ供給
大阪市八尾工場	300t/24h ×2基	H6	廃熱ボイラー 60.0t/h×2基	温水プールへ供給
大阪市舞洲工場	450t/24h ×2基	H13	廃熱ボイラー 75.0t/h×2基	スラッジセンターへ供給
堺市クリーンセンター 南工場	150t/24h ×3基	S47	温水発生器 3t/h×2基 2t/h×1基	福祉施設へ供給
堺市クリーンセンター 東第一工場	150t/24h ×2基	S52	蒸気発生器 20t/h×2基	民間へ売却
堺市クリーンセンター 東第二工場	230t/24h ×2基	H9	蒸気発生器 38t/h×2基	温水プールへ供給
高槻市前島クリーンセンター 第二工場	180t/24h ×2基	H7	廃熱ボイラー 33.7t/h×2基	温水プールへ供給
豊中市伊丹市クリーンランド	195t/24h ×1基	H6	廃熱ボイラー	温水プールへ供給
泉北環境整備施設組合 泉北クリーンセンター	150t/24h ×2基	H2	廃熱ボイラー	温水プールへ供給
柏羽藤環境事業組合 クリーンセンター	150t/24h ×3基	H3	廃熱ボイラー 25t/h×3基	温水プールへ供給 (H10から)
泉南清掃事務組合 清掃工場	95t/24h ×2基	H元	廃熱ボイラー 6.3t/h×2基	温水プールへ供給

8 ダイオキシン類濃度測定結果

(1) 排ガス中のダイオキシン類

平成19年度の排ガス中のダイオキシン類（コプラナーPCBを含む。）の測定結果を表2-10に示す。平均値は 0.08 ng-TEQ/Nm^3 、最大値は 1.4 ng-TEQ/Nm^3 であった。

また、排ガスからのダイオキシン類の排出量の推移を図2-7に示す。平成19年度の排出量は、平成9年度と比べると約98%減少しており、環境省の目標であるダイオキシン類9割削減を達成している。

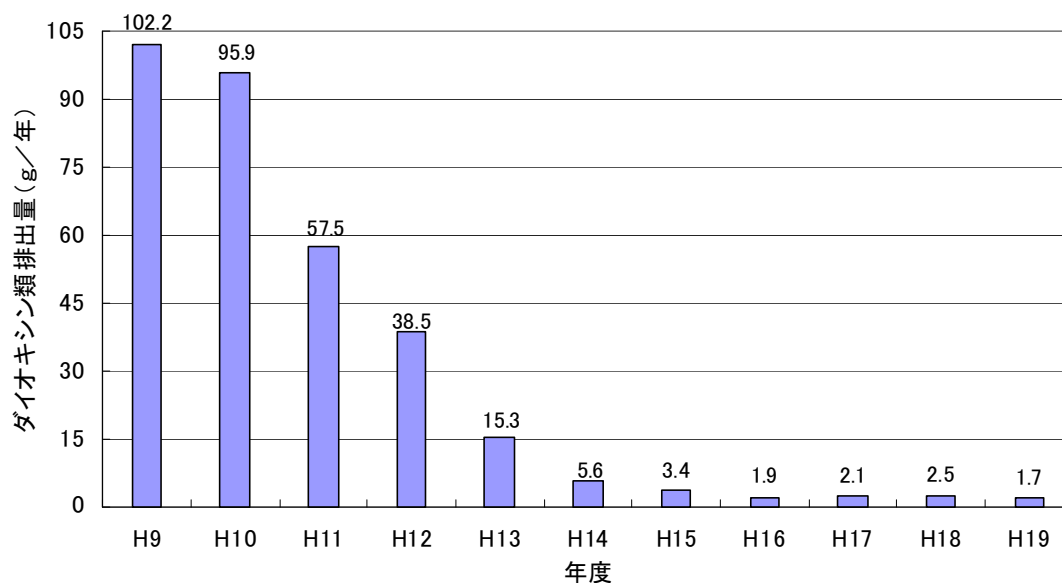
表2-10 排ガス中のダイオキシン類濃度 単位： ng-TEQ/Nm^3

測定数	平均値	中央値	最小～最大
86	0.08	0.033	0.000033～1.4

(注) 1年間に複数回測定した施設もあるが、最新のデータを記載している。

なお、平均値については、小数第3位を切り上げている。

図2-7 排ガスからのダイオキシン類排出量



(注1) 平成11年度まではダイオキシン類にコプラナーPCBは含まれてないが、平成12年度以降は含まれている。

(注2) 平成14年12月にダイオキシン類の排出基準が強化され、既設の焼却施設からの排ガスについては、焼却能力 4 t/h 以上は 1 ng-TEQ/Nm^3 以下、 $2 \text{ t/h} \sim 4 \text{ t/h}$ は、 5 ng-TEQ/Nm^3 以下、 2 t/h 未満は、 10 ng-TEQ/Nm^3 以下に定められている。

(2) 燃え殻、ばいじん中のダイオキシン類

平成19年度の燃え殻、ばいじん中のダイオキシン類の測定結果を表2-11に示す。燃え殻（焼却灰・主灰）について、ダイオキシン類濃度の平均値は0.1 ng-TEQ/g、最大値は1.0 ng-TEQ/gであった。

また、ばいじん（飛灰）については、平均値は1.7 ng-TEQ/g、最大値は15 ng-TEQ/gであった。なお、ばいじんに関してはダイオキシン法を遵守するため、薬剤の使用やセメント固化等の処理をして搬出している。

表2-11 燃え殻、ばいじん中のダイオキシン類濃度 単位：ng-TEQ/g

項目	測定数	平均値	中央値	最小～最大
燃え殻	76	0.07	0.02	0～1.0
ばいじん	54	1.7	0.80	0.000066～15

(注1) 平均値については、小数第3位を切り上げている。

(注2) 最小値の0 ng-TEQ/gについては、検出されなかったことを示す。

(3) 排水中のダイオキシン類濃度

平成19年度の排水中ダイオキシン類の測定結果を表2-12に示す。平均値は0.8 pg-TEQ/リットル、最大値は5.8 pg-TEQ/リットルであった。焼却施設の半数は、処理工程で発生した排水を処理して炉内噴霧等に再利用するクローズドシステムを採用しており、残りの半数が下水道、河川に放流している。

表2-12 排水中のダイオキシン類濃度 単位：pg-TEQ/リットル

測定数	平均値	中央値	最小～最大
26	0.8	0.2	0.0001～5.8

(注1) 平均値については、小数第3位を切り上げている。